

心のバリアフリー教育グッドプラクティス 応募資料

学 校 名	芝山町立芝山小学校	
ア 全校児童生徒数	271名	(令和5年12月1日現在)
イ 実践対象 (学年・人数など)	①全校児童 271名 ②1年41名、2年45名、3年50名、4年30名、5年55名、6年50名	
ウ 実践内容 (実施時期・概要など)	○5年 障害者体験の学習(6月) 地域の福祉施設において、福祉についての講義を受けたり、車椅子体験やブラインドウォーク体験など障害者疑似体験を行ったりした。 ○6年 国際交流活動(7月) 成田空港において外国人観光客に対し、インタビュー活動を行った。 ○3、4年 出前授業：地域文化の伝統継承(10月) 地域の無形民俗文化財である「白柘粉屋おどり」について、保存会の方々から踊りの歴史や踊り方を教えていただいた。 ○3年 出前授業：人権教室(7月) 人権擁護委員の方を招き、人権についての講義を受けた。 ○1年 校長による障害者に関する授業(9月) 福祉施設訪問及び特別支援学校とのボッチャ体験活動の事前学習として、校長による障害者理解に関する授業を行った。 ○1年 福祉施設でのボッチャ体験(9月) 高齢者の方や障害者の方と一緒にボッチャを行った。 ○1年 特別支援学校でのボッチャ体験(11月) 特別支援学校の児童生徒にボッチャを教わりながら、交流をした。 ○2年 国際交流活動(11月) ALT6名を招き、外国の自然や文化、食事、学校の様子などを聞いたり、外国語でゲームをしたりした。	
エ 実践の普及啓発 (地域等との広報方法など) ※画像の挿入可	○学校だより、学校のHP、PTA総会での保護者への普及啓発 ○千葉日報による報道 ○町役場での活動内容の掲示による地域への普及啓発 (町教育委員会との連携)	
オ 実践成果 (児童生徒の変化など)	○いろいろな人がいるけれど、みんなできることや得意なことがちがうことが分かり、自分もできることを頑張ろうと思う気持ちが高まった。(1年) ○外国に対する意識があまりなく、児童によっては交流することへの不安もあったが、外国の食事や学校の様子等をインタビューしたりゲームをしたりするなど、楽しく活動することができた。英語が話せなくても、ジェスチャー等でコミュニケーションがとれることを理解できた。(2年) ○みんなそれぞれのよいところを理解して、助け合い、なかよく楽し	

	<p>く生活していくことの大切さを学ぶことができた。(3年)</p> <p>○保存会の方々から伝統の踊りを実際に教わり、地域の伝統文化に対する関心が高まり、踊りに親しみをもつことができた。また、白柵粉屋おどり以外の伝統的文化についても調べたいという意欲の高まりにつながった。(4年)</p> <p>○障害のある方々の苦労や大変さへの理解が深まるとともに、自分たちが想像していたよりも不自由さを感じていることに気付くことができた。社会において、相手に応じた声のかけ方やコミュニケーションのとり方が大切であることを学んだ。(5年)</p> <p>○事前のアンケートで、外国語(英語)で話しかけることへの抵抗感や不安を感じる児童が多かったが、事後にはコミュニケーションを取れたと実感できた児童が多かった。他国の文化や名所などを知ったり、自分の国のことを紹介したりすることができた。相手の表情やしぐさなど非言語的コミュニケーションで伝える部分も大きく、相手のことを理解するために大切なことだということの理解を深めた。(6年)</p> <p>低学年:様々な人々と交流することで、相手に興味をもち、理解しようと積極的にコミュニケーションを取る姿が見られた。</p> <p>高学年:相手や状況に応じて声のかけ方や接し方を考える必要がある。その上で、相手の気持ちや言いたいことなどを理解したり、自分の伝えたいことを理解してもらったりして、認め合えると嬉しいことが分かった。相手の立場に立って接することの大切さを理解することができた。</p> <p>以上のことから、本校の実践が共生社会の形成に必要な資質である「他者理解」に対して、その素地づくりやきっかけには有効であったと考える。</p>
<p>カ 次年度の予定 (課題や改善策など)</p>	<p>○今よりもさらに、他者理解を深め、互いの人格と個性を認め合い、支え合っていくために、継続した取組を行うことが重要である。今年度の実践等を振り返り、発達段階に応じた学習内容等を検討し、必要に応じて年間指導計画への位置付け、修正を行う。</p> <p>○空港でのインタビュー活動や白柵粉屋踊り等様々な体験活動の継続のため、予算の確保及び近隣の学校や関係機関、人材との連携を引き続き行っていく。</p> <p>○今年度の体験活動について、保護者や地域の方々に紹介し、心のバリアフリー教育の理解推進に努めていく。</p>
<p>キ 添付資料 (広報資料・Web記事など)</p>	<p>○学年ごとにまとめた学習活動の様子(画像、文章):別紙参照</p> <p>○白柵粉屋おどりが、千葉日報(11月28日)に掲載</p> <p>○学校だより11月号(11月1日発行)に「白柵粉屋おどりの学習(3、4年)」、11月号(12月1日発行)に、「東金特別支援学校との交流会(1年)」、「国際交流会(2年)」を掲載。</p>